

財団法人全国高等学校体育連盟専門部 部長 殿
委員長 殿

財団法人全国高等学校体育連盟
会長 坂田 敬



落雷に対する事故防止について（通知）

平素はスポーツ活動に起因する事故防止につきまして、格段のご配慮をいただき厚く御礼申し上げます。
今年度も全国高等学校総合体育大会夏季大会「2009 近畿まほろば総体」に向け、都道府県予選大会など
高校生の活動が一層活発になる時期となりましたが、折悪しく新型インフルエンザの全国的な拡大が懸念
されているところであり、貴職におかれましても何かとお気遣いの多いことと存じます。まずは高校生の
健康安全を第一に据えてお進めいただきますようよろしくお願い申し上げます。

さて、標記の件につきまして、高校生の活動だけでなく一般生活での事例を含めると毎年多くの事故
が起きておりますが、貴専門部におかれましても、下記事項にご留意いただき、事故防止の徹底を図られ
ますようよろしくお願い申し上げます。

記

1 〔基本的な考え方〕

屋外での活動（試合だけでなく練習も含む）では、落雷の予兆があった場合は、速やかに活動を中止
し、危険性がなくなるまで安全な場所に避難するなど、生徒の安全確保を第一優先事項とする。

2 落雷に関する基本的知識の習得について関係者に周知徹底を図る。

（落雷の予兆、安全な避難場所、避難方法、活動再開のための安全確認方法などについて）

3 活動場所の安全確認の徹底を図る。

（避難場所の確認、避難場所までの距離など）

4 活動を中止決定する際の組織体制を確認し、情報伝達方法の徹底を図る。

（練習時または大会開催時における決定権を持つ者の選定など）

※〔参考資料〕日本大気電気学会発行「雷から身を守るには ― 安全対策Q&A ― 改訂版」

日本大気電気学会HP（<http://www1a.comm.eng.osaka-u.ac.jp/~saej/index.html>）

※（財）全国高体連では、事故防止啓発活動として、全国高体連ジャーナル第17号（平成21年7月発行）から4回にわたり、大阪大学大学院工学研究科河崎善一郎教授にご執筆をお願いし、「雷から身を守るには」を連載いたしますので、是非ともご覧ください。